

政策シート

政策名

03 地域医療・地域包括ケアの推進

予算費目名

01 健康医療総務費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野

05 健康・福祉

理想の姿

(30年後)

◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

政策の柱

(10年後)

◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策

02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

・市民の健康を守ることを目的として、緊急時の生命の確保、急病の早期治療など迅速かつ適切な医療サービスを受けられるよう救急医療体制の充実を図っていく。

・大規模災害時における迅速な医療救護活動が行えるよう医療救護体制を整備する。そのため関係機関との協議・調査・研究を進めていく。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	699,120	714,254	710,740	760,806	761,146	788,160
決算	671,783	641,962	678,569	733,114	731,155	
人件費(報酬等)(A)	24,533	57,680	59,960	66,146	66,562	76,311
人件費(人工分)(B)	186,640	189,500	191,360	192,720	188,280	201,200
年間経費(予算又は決算+A+B)	882,956	889,142	929,889	991,980	985,997	1,065,671

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
24時間365日休むことなく実施する救急医療体制の構築(%)	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	100	
救護所の屋内設置数(箇所)	箇所	目標	73	73	73	73	73	73
		実績	73	73	73	73	73	
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

・市民の健康を守ることを目的として、緊急時の生命の確保、急病の早期治療など迅速かつ適切な医療サービスを受けられるよう救急医療体制の充実を図った。

・大規模災害時における迅速な医療救護活動が行えるよう医療救護体制を整備する。そのため関係機関との協議・調査・研究を進めた。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>

計画通り

・医療関係団体、医療機関等の協力の下、24時間365日休むことなく救急医療体制を維持することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	健康医療推進事業	－	－		100,002	79,125	2.0	0.5		1.7	317
2	診療所管理運営事業	－	－		84,203	53,094	0.2				29,709
3	救急医療事業	－	○		625,181	429,926	18.0	2.0		6.0	45,255
4	地域医療推進事業	－	○		34,809	29,909	0.7				
5	災害時医療救護対策推進事業	－	○		15,060	8,258	0.9				502
6	看護師等養成事業費助成事業(補助金)	－	－		54,716	54,016	0.1				
7	赤十字病院移転助成事業(補助金)	－	－		111,919	111,219	0.1				
8	予防接種健康被害救済事業	－	－		9,184	6,732	0.3				352
9	自殺対策推進事業	－	－		3,734	758	0.4				176
10	健康医療デジタル運営経費	－	－		13,244	13,244					
11	健康医療運営経費(一般諸経費のみ)	－	－		13,619	1,879	1.3	0.5		0.3	
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					1,065,671	788,160	24.0	3.0		8.0	76,311

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 01	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 健康医療推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

医療奨励賞の選考、寄付講座の開設等を通じて地域の医療水準向上への取り組みを促す。また、保健医療審議会の場を通じて、医療関係機関や市民の声を、保健医療行政へ反映させる。さらに、がん対策を推進することで、がんになっても安心して暮らせる地域社会を目指す。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1980	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市保健医療審議会条例ほか

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健									
事業とゴールの 関連性	地域の医療水準向上への取り組みを促すことや医療関係機関や市民の声を、保健医療行政へ反映させることで、人々の健康的な生活の確保につながる。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	4,121	16,024	44,005	79,638	78,477	79,125
	決算	3,024	7,037	40,883	75,683	75,983	
	国・県支出						
	市債						
	その他	317	635	15,667	10,540	279	821
	一般財源	2,707	6,402	25,216	65,143	75,704	78,304
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)		114	202	179	157	256	317
人件費(人工分)(B)		15,420	16,960	18,740	15,240	17,340	20,560
人工	正規	2.1	2.0	2.1	1.6	1.9	2.0
	再任用(31h)	0.2	0.2	0.5	0.5	0.5	0.5
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		0.8	0.8	0.8	0.8	1.7
年間経費(予算又は決算+A+B)		18,558	24,199	59,802	91,080	93,579	100,002

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
保健医療審議会の開催数(回)		目標	3	3	3	3	3	3
		実績	1	2	2	2	3	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	01	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ①保健医療審議会等開催事業 本市の保健医療体制を充実するため保健医療審議会を開催し、保健医療衛生に関する調査審議を行った。また、医療奨励賞選考事業を実施し、市内の医療従事者を対象に、診断・治療方法の開発・改善への取り組みを論文形式で募集し、有識者で構成する審査会にて選考し表彰した。
- ②がん対策推進事業 がん対策推進計画の進捗状況を保健医療審議会で報告するとともに、第3次浜松市がん対策推進計画(2024～2029年度)を策定した。
- ③静岡県アイバンク運営支援事業 眼球提供者の募集及び登録等の事業を実施する公益財団法人静岡県アイバンクの運営に要する経費の一部を助成した。
- ④中学生のための救急蘇生講座支援事業 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い令和2,3,4年度は中学生のための救急蘇生講座事業が開催されなかったが、令和5年度は事業に係る負担金を支出した。
- ⑤成育医療学講座事業 本市の成育医療の課題解決に生かすため、浜松医科大学の成育医療に係る教育や学術研究を行う寄附講座に対する負担金を支出した。
- ⑥先進ロボット手術開発学講座事業 浜松医科大学が設置する先進ロボット手術開発学に係る教育や学術研究に対し、その経費を支出した。
- ⑦包括支援推進事業 浜松医科大学が行う地域医療の水準の向上のための調査研究に対する寄附金を支出した。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

- ①保健医療審議会等開催事業 保健医療審議会を3回開催し、健康はままつ21(第3次浜松市健康増進計画・第2次浜松市歯科口腔保健推進計画・第4次浜松市食育推進計画)や第3次浜松市がん対策推進計画、第四次浜松市自殺対策推進計画の策定について協議をした。また、医療奨励賞の選考事業では、5件の論文の応募があり、選考の結果2件を表彰した。
- ②がん対策推進事業 がん対策推進計画の進捗状況を保健医療審議会で報告報告するとともに、第3次浜松市がん対策推進計画(2024～2029年度)を策定した。
- ③静岡県アイバンク運営支援事業 負担金の支出を通じて、献眼の推進に寄与した。
- ④中学生のための救急蘇生講座支援事業 市内25校で事業を実施した。
- ⑤成育医療学講座事業 寄附講座を主宰する浜松医科大学及び市内関係課による浜松成育医療学講座連絡会を年2回開催し、成育医療を取り巻く課題等について意見交換をした。また、浜松医科大学は、浜松成育医療学講座通信を発行し、小・中学校へ周知した。
- ⑥先進ロボット手術開発学講座事業 寄附講座を主宰する浜松医科大学から、先進ロボット手術開発学の教育や学術研究に関する成果の報告を受けるとともに、市民の代表が実際に手術を実施する施設見学をシロロボット操作のデモンストレーションを行うことができた。
- ⑦包括支援推進事業 浜松医科大学が行う地域医療の水準の向上のための調査研究に対する成果の報告を受けた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ①新型コロナウイルス感染症の流行
- ②国の小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業の開始(2021年4月～)
- ③成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律の成立(2019年12月1日)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 改善 小項目 ICT化 / 委託・指定管理 事業費 現状 人工 拡大
 健康医療推進事業は、本市の保健医療施策の基盤となる事業であり、今後も、現状の水準を維持する中で、環境変化に合わせ新たに取り組むべきもの、縮減可能な取り組みを精査していく。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 改善 小項目 業務改善 / 委託・指定管理 事業費 現状 人工 拡大
 上記事業を実施することで、地域の医療水準向上への取り組みを促すことや保健医療審議会の場合を通じて、医療関係機関や市民の声を聴き、保健医療行政へ反映させることを継続していく。また、本市の成育医療等の課題解決に生かすため、浜松医科大学が設置する成育医療学講座及び先進ロボット手術開発学講座に寄附金を交付するとともに地域医療水準の向上のための調査研究に対する取り組みに対し寄附金を交付する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ①保健医療審議会等開催事業 本市の保健医療体制を充実するため保健医療審議会をオンライン会議等で開催し、保健医療衛生に関する調査審議を行う。また、医療奨励賞選考事業を実施し、市内の医療従事者を対象に、診断・治療方法の開発・改善への取り組みを論文形式で募集し、有識者で構成する審査会にて選考し表彰する。なお、浜松市各種行政計画策定に関する審議を行う。
- ②がん対策推進事業 がん対策推進計画に基づき若年がん患者等に対して妊孕(にんよう)性温存治療に必要な経費等を補助するなど、がん対策を推進する。
- ③静岡県アイバンク運営支援事業 眼球提供者の募集及び登録等の事業を実施する公益財団法人静岡県アイバンクの運営に要する経費の一部を助成する。
- ④中学生のための救急蘇生講座支援事業 中学生のための救急蘇生講座事業に係る経費の一部を一般社団法人浜松市医師会へ支出する。
- ⑤成育医療寄附講座事業 本市の成育医療の課題解決に生かすため、国立大学法人浜松医科大学に成育医療に係る教育や学術研究を行う寄附講座を設置するための経費を支出する。
- ⑥先進ロボット手術開発学講座事業 国立大学法人浜松医科大学が設置する先進ロボット手術開発学に係る教育や学術研究に対し、その経費を支出する。
- ⑦包括支援推進事業 国立大学法人浜松医科大学が行う地域医療の水準の向上のための調査研究に対する寄附金を支出する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 02	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 02 診療所管理運営事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市民が常に身近な地域で適切な医療が受けられる診療体制の整備を図り安定的に医療を提供する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2005	—	一般会計	自治事務(その他)	医療法、浜松市引佐診療所条例 ほか

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健	⑪都市								
事業とゴールの 関連性		医療体制の脆弱なへき地において診療所を運営することが、人々の健康的な生活の確保につながる。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	64,783	62,097	46,124	48,872	47,770	53,094
	決算	52,435	35,256	43,308	41,362	41,415	
	国・県支出		3,000	196	35		
	市債						500
	その他	50,189	31,123	39,174	38,639	38,231	47,867
	一般財源	2,246	1,133	3,938	2,688	3,184	4,727
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)		20,353	23,252	24,651	25,230	25,501	29,709
人件費(人工分)(B)		2,100	2,100	2,100	1,400	1,400	1,400
人工	正規	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		74,888	60,608	70,059	67,992	68,316	84,203

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
公設の4診療所の合計患者数(人)		目標	7,000	6,464	6,223	6,200	6,200	6,200
		実績	6,209	6,099	5,447	5,244	5,265	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	02	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

市内のへき地においても適切な医療が受けられる体制として、中山間地において4つの市立診療所(引佐鎮玉診療所、引佐洪川出張診療所、引佐伊平診療所、春野歯科診療所)を運営し、市民に安定的医療の提供を行った。また、龍山診療所、龍山歯科診療所等の民営診療所を支援した。

【公営】

- ①引佐鎮玉診療所管理運営事業 引佐町鎮玉地区住民が適切な医療を受けられるよう診療所を運営した。
- ②引佐洪川診療所管理運営事業 引佐町洪川地区住民が適切な医療を受けられるよう診療所を運営した。
- ③引佐伊平診療所管理運営事業 引佐町伊平地区住民が適切な医療を受けられるよう診療所を運営した。
- ④春野歯科診療所管理運営事業 春野地区住民が適切な歯科医療を受けられるよう歯科診療所を運営した。

【公設・民営】

- ⑤龍山診療所・龍山歯科診療所等運営支援事業 天竜地区住民が適切な医療を受けられるよう、民営診療所の運営を支援した。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

【公営】

- ①引佐鎮玉診療所管理運営事業 2023年度 2,297人の患者が受診
- ②引佐洪川診療所管理運営事業 2023年度 428人の患者が受診
- ③引佐伊平診療所管理運営事業 2023年度 719人の患者が受診
- ④春野歯科診療所管理運営事業 2023年度 1,821人の患者が受診

【民営】

- ⑤龍山診療所・龍山歯科診療所等運営支援事業 天竜地区住民が適切な医療を受けられるよう、龍山歯科診療所等の公設民営診療所の運営を支援した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

過疎化及び高齢化が進む当該地域においても、市民が身近な地域で適切な医療を受けられる体制を維持継続することができた。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

中山間地域住民の医療確保のため、現状維持に努める。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

市内のへき地においても適切な医療が受けられる体制として、中山間地において4つの市立診療所(引佐鎮玉診療所、引佐洪川出張診療所、引佐伊平診療所、春野歯科診療所)を運営し、市民に安定的医療の提供を行う。また、龍山診療所、龍山歯科診療所等の民営診療所を支援する。

【公営】

- ①引佐鎮玉診療所管理運営事業 引佐町鎮玉地区住民が適切な医療を受けられるよう診療所を運営する。
- ②引佐洪川診療所管理運営事業 引佐町洪川地区住民が適切な医療を受けられるよう診療所を運営する。
- ③引佐伊平診療所管理運営事業 引佐町伊平地区住民が適切な医療を受けられるよう診療所を運営する。
- ④春野歯科診療所管理運営事業 春野地区住民が適切な歯科医療を受けられるよう歯科診療所を運営する。

【公設・民営】

- ⑤龍山診療所・龍山歯科診療所等運営支援事業 天竜地区住民が適切な医療を受けられるよう、民営診療所の運営を支援する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 03	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 03 救急医療事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

緊急時の生命の確保、急病の早期治療など適切な医療サービスを提供する救急医療体制の充実を図り、市民の健康を守ることを目的とする。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1974	—	一般会計	自治事務(その他)	医療法、浜松市夜間救急室条例ほか

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健									
事業とゴールの 関連性	救急医療体制を安定的に運営することにより、診療を通じて、人々の健康的な生活の確保につながる。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	439,126	432,908	428,912	420,686	444,061	429,926
	決算	428,314	402,357	407,458	409,958	428,960	
	国・県支出	17,992	17,209	25,158	26,544	32,165	15,897
	市債						700
	その他	193,770	87,924	113,565	177,974	184,969	191,835
	一般財源	216,552	297,224	268,735	205,440	211,826	221,494
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)		3,679	34,226	34,866	40,232	40,200	45,255
人件費(人工分)(B)		142,840	144,480	144,120	151,500	145,300	150,000
人工	正規	17.0	17.0	17.0	17.9	16.9	18.0
	再任用(31h)	0.4	0.7	0.6	1.6	2.6	2.0
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	8.0	8.2	8.2	7.3	6.3	6.0
年間経費(予算又は決算+A+B)		574,833	581,063	586,444	601,690	614,460	625,181

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
救急医療体制を安定的に運営した日数		目標	365日	365日	365日	365日	366日	365日
		実績	365日	365日	365日	365日	366日	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	03	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

夜間、土曜日の午後及び休日における救急医療体制を安定的に運営することにより、地域住民が安心できる救急医療を提供した。

市内の救急医療体制は、夜間救急室等軽症患者を受け入れる初期救急医療、手術や入院を必要とする患者を受け入れる2次救急医療、緊急かつ極めて重篤な患者を受け入れる3次救急医療に区分されている。

①夜間救急医療事業：夜間における初期救急医療及び2次救急医療体制を安定的に運営した。

②休日救急医療事業：休日における初期救急医療及び2次救急医療体制を安定的に運営した。

③土曜救急医療事業：土曜日における初期救急医療及び2次救急医療体制を安定的に運営した。

④入院治療を必要とする重症救急患者の医療を輪番制により行う病院の開設者に対して、病院群輪番制病院設備整備事業に要する経費の一部について、補助金を交付した。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

①夜間救急医療事業・・・初期救急医療 夜間救急室13,109人、2次救急医療 病院群輪番
②休日救急医療事業・・・初期救急医療 天竜休日救急診療所764人、2次救急医療 病院群輪番
③土曜救急医療事業・・・初期救急医療 夜間救急室943人、2次救急医療 病院群輪番
④病院群輪番制病院設備整備費助成事業費・・・1病院に対し補助金を交付した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化（新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など）

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目

現状

小項目

/

事業費

現状

人工

現状

救急医療体制については、各医師会や医療機関との連携が必要であり、地域性も考慮する必要がある。現時点で本市の救急医療体制は概ね良好に機能しているが、高齢者の増加に伴う救急搬送件数の増加は近年課題となっている。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目

現状

小項目

/

事業費

現状

人工

現状

各医師会や医療機関の協力の下、市民の皆様に365日24時間体制の安全安心な救急医療を提供する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

夜間、土曜日の午後及び休日における救急医療体制を安定的に運営することにより、地域住民が安心できる救急医療を提供する。

市内の救急医療体制は、夜間救急室等軽症患者を受け入れる初期救急医療、手術や入院を必要とする患者を受け入れる2次救急医療、緊急かつ極めて重篤な患者を受け入れる3次救急医療に区分されている。

①夜間救急医療事業：夜間における初期救急医療及び2次救急医療体制を安定的に運営する。

②休日救急医療事業：休日における初期救急医療及び2次救急医療体制を安定的に運営する。

③土曜救急医療事業：土曜日における初期救急医療及び2次救急医療体制を安定的に運営する。

④土曜日(休日を除く)、日曜日、休日及び夜間において、入院治療を必要とする重症救急患者の医療を輪番制により行う病院(以下「病院群輪番制病院」という)の開設者に対して、病院群輪番制病院設備整備事業に要する経費の一部について、予算の範囲内において補助金を交付する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 04	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 04 地域医療推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

へき地及びへき地に準ずる地区の住民の医療確保を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2005	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市看護師等修学資金貸与条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健	④教育	⑪都市							
事業とゴールの 関連性			医療資源が少ない地域に対し、患者輸送や地域で働く看護師等を養成することで、人々の健康的な生活を確保につながる。						

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	13,796	13,535	16,982	20,002	23,337	29,909
	決算	13,113	13,333	16,704	19,710	22,487	
	国・県支出	126	150	1,795	3,537	110	150
	市債						
	その他	12,800	13,000	12,750	15,000	21,000	13,000
	一般財源	187	183	2,159	1,173	1,377	16,759
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		1,400	1,400	2,120	1,420	2,480	4,900
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.7
	再任用(31h)			0.2	0.2	0.3	
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		14,513	14,733	18,824	21,130	24,967	34,809

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
へき地患者輸送車(水窪塩沢線)の年間運行回数(回)		目標	48	48	48	48	48	48
		実績	31	24	36	30	28	
看護師等修学資金の新規貸与者人数(人)		目標	10	10	9	9	9	9
		実績	9	8	6	6	8	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	04	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ①へき地患者輸送事業 公共交通がなく、へき地に準ずる水窪の塩沢地区から医療機関へバス運行を行い、医療機関への交通手段を確保した。(水窪支所)
・運行回数 月2日(4回)のデマンド運行 ・利用料金 1乗車200円(障害者手帳、療育手帳提示者は50%の減免)
- ②天竜区看護師等修学資金貸与事業 天竜区内の病院及び診療所における保健師、看護師及び准看護師の充足を図るため、市長が指定する医療提供施設で一定期間就労することを条件に、看護学生等に修学資金を貸与した。
貸与の対象地区と貸与額
・天竜、龍山、春野地区と天竜病院 月額6万円の貸与 ・佐久間、水窪地区 月額8万円の貸与
- ③在宅医療ICT推進事業 引佐郡医師会及び磐周医師会に委託し以下の事業を行った。
ア アンケート調査(北区引佐地域の公立診療所利用者・天竜区龍山地域及び竜川地区住民)
イ 地域支援看護師を配置し、交通困難者等へのオンライン診療及び無医地区を中心とした健康講座を開催
※水窪地域においては10月から配置
ウ 地域課題を極力解決するため、ワーキンググループを開催

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ①へき地患者輸送事業 運行回数 28回 運行患者数 50人
公共交通の運行基準を満たさない水窪町塩沢線において患者輸送車を運行し、へき地から医療機関への交通手段を確保した。
- ②天竜区看護師等修学資金貸与事業 16人に対して、修学資金を貸与した。
内訳:天竜・春野・龍山地区 2023年度新規貸与者(月額6万円) 3人、継続 4人
佐久間・水窪地区 2023年度新規貸与者(月額8万円) 5人、継続 4人
※修学資金の貸与を受け、天竜区内に従事した看護師数 80人(2008年度の事業開始から2023.4.1までの就職者累計)
- ③引佐郡医師会及び磐周医師会に委託し以下の事業を行い医療基盤の充実を図った。
ア アンケート調査により、地域住民の動向、意見、ニーズを把握した。
イ 地域支援看護師によるオンライン診療を実施 引佐(令和5年6月～令和6年1月):15回、天竜(令和5年1月～12月):46回
無医地区を中心に健康講座を開催 引佐2回(9人)、天竜9回(132人)
ウ 地域課題を極力解決するため、ワーキンググループを開催 引佐4回、春野6回
- ④中山間地域巡回診療等支援事業費補助金 中山間地域において巡回診療を行う医療機関等に補助金を支出した。
内訳:巡回診療(眼科)及び既存診療所の協力 各6回(51人)

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

従来からの取り組みに加えて、北区引佐地域の公立診療所の利用者を対象に今後望む医療等のアンケート調査を実施し、今後の診療所の在り方や方向性を検討するデータとして活用する。また、磐周医師会に委託し、天竜区龍山地域及び竜川地区住民を対象に医療・介護に関する調査を実施し、住民の意向や考えを考察・分析・課題整理をするとともに、引佐地域及び天竜区において、交通困難者等に対しオンライン診療の補助や無医地区を中心に健康講座等を拡充し、中山間地域における医療基盤の向上を図った。また、引佐地域及び天竜区春野地域においてワーキンググループを開催し、引佐地域医療の今後の方向性を話し合うとともに、春野地域では、ワーキンググループからの提案により、地域外から専門診療科である整形外科を誘致する見込みとなった。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

地域支援看護師活動によるオンライン診療の補助や健康講座等の継続実施、新たな地域の拡充や中山間地域における医療基盤の向上推進、地域課題の解決に向けて引佐地域及び春野地域におけるワーキンググループの開催。
中山間地域医療支援事業として、巡回診療等支援事業(補助)や交通空白地域有償運送通院支援事業(実証事業)の実施。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ①へき地患者輸送事業 公共交通がなく、へき地に準ずる水窪の塩沢地区から医療機関へバス運行を行い、医療機関への交通手段を確保する。(水窪支所)
・運行回数 月2日(4回)のデマンド運行 ・利用料金 1乗車200円(障害者手帳、療育手帳提示者は50%の減免)
- ②天竜区看護師等修学資金貸与事業 天竜区内の病院及び診療所における保健師、看護師及び准看護師の充足を図るため、市長が指定する医療提供施設で一定期間就労することを条件に、看護学生等に修学資金を貸与する。
貸与の対象地区と貸与額
・天竜、龍山、春野地区と天竜病院 月額6万円の貸与 ・佐久間、水窪地区 月額8万円の貸与
- ③地域支援看護師活動によるオンライン診療の補助や健康講座等を引き続き実施するとともに、新たな地域を拡充できるよう様々な広報を通した活動を行い、中山間地域における医療基盤の向上を図る。また、引佐地域及び春野地域においてワーキンググループを開催し、地域課題について極力解決するよう話し合いを行う。
- ④中山間地域医療支援事業として、巡回診療等支援事業(補助)や交通空白地域有償運送通院支援事業(実証事業)を実施する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 05	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 05 災害時医療救護対策推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

大規模災害が発生した時に、最善の医療救護体制で臨むことができるようにする。また、医療関係団体及び自主防災隊の医療救護活動にかかる知識と技術の習得を目指す。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1996	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市医療救護対策委員会要綱

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健	⑪都市								
事業とゴールの 関連性		医療救護計画を改定し、災害時の医療救護体制を強化することで、人々の健康的な生活の確保につながる。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	11,059	23,991	7,283	25,815	20,757	8,258
	決算	10,051	19,685	6,232	22,555	17,079	
	国・県支出	1,672	4,516	1,540	4,400	1,794	1,112
	市債						
	その他						
	一般財源	8,379	15,169	4,692	18,155	15,285	7,146
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)		282		141	308	290	502
人件費(人工分)(B)		7,700	6,300	6,020	4,480	4,480	6,300
人工	正規	1.1	0.9	0.7	0.6	0.6	0.9
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)			0.4	0.1	0.1	
年間経費(予算又は決算+A+B)		18,033	25,985	12,393	27,343	21,849	15,060

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
救護所などへの医療資機材の配備・更新率		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	100	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	05	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- 救護所などへの医療資機材の配備・更新
救護所などへ医療資機材の配備・更新を行った。
- 医療救護対策委員会の開催
2回開催し、災害時の医療救護体制及び訓練状況等を報告した。
- 医療救護計画の周知
2021年度に大幅改訂した医療救護計画の周知を実施した。
- 医療救護訓練の実施
新型コロナウイルス感染症の流行に伴い開催を見送っていたが、4年ぶりに開催した。
- 災害時通信体制の強靱化
災害時通信体制を確保するため病院/診療所、関係団体、行政が参加する「浜松市災害医療ネットワーク」を運用した。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- 救護所などへ医療資機材の配備・更新を行った。
- 2021年度に改訂した医療救護計画を市内医療機関等へ周知した。
- 医療機関との情報伝達訓練を行った。
- 4年ぶりに医療救護訓練を実施し、医療関係者と市の連携について検討した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・医療救護計画の周知を行った。
- ・2020年度に導入した「安否確認システム」の医療機関への周知を行った。
- ・災害時医療に従事する医師、歯科医師、薬剤師、行政職員を対象に、災害医療コーディネート研修を行った。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・2020年度に導入した「安否確認システム」の更なる周知を図る。
- ・災害時医療に従事する医師、歯科医師、薬剤師、行政職員を対象に、災害医療コーディネート研修を行う。
- ・浜北区において、浜松赤十字病院との救護所医療資器材管理更新業務に係る災害協定に基づく、病院前救護所の体制整備を進める。
- ・医療救護計画の周知を進める。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- 救護所などへの医療資機材の配備・更新
救護所などへ医療資機材の配備・更新を行う。
- 医療救護対策委員会の開催
医療関係団体の代表等で組織する医療救護対策委員会を開催し、災害時の医療救護が円滑に行われるよう情報交換を行い、体制の整備を図るとともに、医療救護計画等についての調査研究を行う。
- 医療救護計画の周知
地震被害想定に基づく傷病者等を救護する体制を確立することを目的とした、医療救護計画の周知を行う。
- 医療救護訓練の実施
医師会との共催で医療救護訓練を実施する。
- 保健医療調整本部の運用訓練等の実施
保健医療調整本部(浜松市口腔保健医療センター講座室)において、災害時優先電話などの通信確認を県・防災訓練を通して行う。
災害時医療に従事する医師、歯科医師、薬剤師、行政職員を対象に、災害医療コーディネート研修を行う。
- 医療機関及び救護所の情報伝達訓練を実施し、情報伝達体制の強化を図る。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 06	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 06 看護師等養成事業費助成事業(補助金)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

看護師及び歯科衛生士の人材育成に係る支援を行い、市内の看護師等の充足を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1980	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市看護師養成事業費補助金交付要綱ほか

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健	④教育								
事業とゴールの 関連性		質の高い技術を身に付けた看護専門職の担い手が育成されることで、人々の健康的な生活の確保につながる。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	54,016
	決算	8,470	8,500	8,350	8,410	8,277	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	8,470	8,500	8,350	8,410	8,277	54,016
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		700	700	700	700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		9,170	9,200	9,050	9,110	8,977	54,716

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
看護師養成所の卒業者数(人)		目標	90	90	90	90	90	90
		実績	79	82	78	74	70	
歯科衛生士養成所の卒業者数(人)		目標	44	44	44	44	44	44
		実績	44	40	44	39	41	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	06	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

○看護師養成事業費補助金 5,160千円
 市内の私立看護師養成所で行う看護学生養成事業に係る経費のうち教職員等の人件費の一部と、市内の医師会立看護師等養成所が行う臨床実習強化対策事業(病院等における現場体験実習)に係る経費の一部を補助した。

・私立看護師養成所看護学生養成事業 3,000千円
 交付先 : 浜松市医師会看護高等専修学校、静岡県厚生連看護専門学校

・看護師等養成所臨床実習強化対策事業 2,160千円
 交付先 : 浜松市医師会看護高等専修学校

○歯科衛生士養成事業費補助金 2,500千円
 市内の歯科衛生士養成所で行う、歯科衛生士養成事業に係る経費のうち教職員等の人件費の一部を補助した。

交付先 : 浜松歯科衛生士専門学校

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題
 指標の達成度
 (2023年度実績)
 浜松市医師会看護高等専修学校で34人、静岡県厚生連看護専門学校で36人が卒業した。
 浜松歯科衛生士専門学校で41人が卒業した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 看護師の安定的な供給が地域医療の充実のために欠かせないものであるため、補助金を継続する。市内への就職率を継続的に確認した。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 市内への就職率を毎年確認する。
 看護師養成所施設整備事業(補助金)を実施する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

○看護師養成事業費補助金 6,000千円
 市内の私立看護師養成所で行う看護学生養成事業に係る経費のうち教職員等の人件費の一部と、市内の医師会立看護師等養成所が行う臨床実習強化対策事業(病院等における現場体験実習)に係る経費の一部を補助する。

・私立看護師養成所看護学生養成事業 3,000千円
 交付先 : 浜松市医師会看護高等専修学校、静岡県厚生連看護専門学校

・看護師等養成所臨床実習強化対策事業 3,000千円
 交付先 : 浜松市医師会看護高等専修学校

○歯科衛生士養成事業費補助金 2,500千円
 市内の歯科衛生士養成所で行う、歯科衛生士養成事業に係る経費のうち教職員等の人件費の一部を補助する。

交付先 : 浜松歯科衛生士専門学校

○看護師養成所施設整備事業費補助金 45,516千円
 市内の二次救急病院開設者が行う看護師養成所施設の新築、増改築に要する工事費の一部を補助する。

交付先 : 二次救急病院の開設者

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 07	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート (事業名) 07 赤十字病院移転助成事業(補助金)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

2005年6月7日に浜北市と浜松赤十字病院が締結した覚書等に基づき、浜松赤十字病院の移転を支援し、「新市建設計画」に掲げる市民が安心して暮らせる医療サービスの提供を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2005	2026	一般会計	自治事務(その他)	浜松赤十字病院施設整備償還費補助金 交付要綱

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	浜松赤十字病院の移転を支援することにより、市民が安心して暮らせる医療サービスの提供を図ることができ、人々の健康的な生活の確保につながる。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	146,254	145,980	132,565	131,280	111,388	111,219
	決算	146,254	145,980	132,545	131,280	111,375	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	146,254	145,980	132,545	131,280	111,375	111,219
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		700	700	700	700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		146,954	146,680	133,245	131,980	112,075	111,919

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
当初計画に対して、対応できている診療科数(各年11月1日現在)		目標	35	35	35	35	35	35
		実績	37	37	37	39	39	
当初計画に対して、対応できている医師数(各年11月1日現在)		目標	48	48	48	48	48	48
		実績	52	52	54	58	53	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	07	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・浜松赤十字病院に建設に係る元利償還金に対する補助として助成した。
- ・助成するにあたり浜松赤十字病院の2023年11月1日現在の診療体制を確認した。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

- ・2007年11月の病院の移転により、2007度から浜松市内の2次救急輪番病院(浜名区内唯一)及び地域医療支援病院(2009年9月指定)、災害拠点病院(2013年7月指定)としての役割を果たした。
- ・2023年11月1日現在、53人の常勤医師が在籍し、外来21.5科、入院17.5科の診療科で診療を行っており、浜名区及び天竜区の住民を中心に医療サービスを提供した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

2026年度をもって終了する予定である。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

産科を欠くものの、診療科目は39科、全体数で当初計画を達成している。
産科以外の新たな地域ニーズの変化に対しては診療機能の確保・充実が図られている。
地域医療支援病院、災害拠点病院、在宅医療の後方支援および高齢者医療の充実、浜名区・天竜区からの救急患者受け入れ状況等、当初計画にない新規地域ニーズへ十分な対応をしている要因等を考慮して執行する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・浜松赤十字病院の建設に係る元利償還金に対する補助として助成する。
- ・助成するにあたり浜松赤十字病院の11月1日現在の診療体制を確認する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 08	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 08 予防接種健康被害救済事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

予防接種法に基づき予防接種を実施した際、健康被害を受けた被害者を救済することを目的とする。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1977	—	一般会計	自治事務(法令義務)	予防接種法、浜松市予防接種健康被害調査委員会条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	予防接種健康被害救済のための体制を維持していくことで、予防接種を円滑に実施し、 伝染の恐れのある疾病の発生・蔓延を予防することとなり、人々の健康的な生活の確保に つながる。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	6,650	6,929	7,455	7,011	7,558	6,732
	決算	6,128	6,051	6,553	6,285	7,384	
	国・県支出	3,463	3,218	3,572	3,366	4,132	3,672
	市債						
	その他						
	一般財源	2,665	2,833	2,981	2,919	3,252	3,060
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)		35		123	149	113	352
人件費(人工分)(B)		1,400	1,400	1,400	2,940	1,540	2,100
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	0.3
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)				0.3	0.3	
年間経費(予算又は決算+A+B)		7,563	7,451	8,076	9,374	9,037	9,184

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	08	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

○予防接種健康被害調査委員会の開催

予防接種法に基づく下記の予防接種を受けた方に健康被害(異常な副反応により後遺症が残った場合等)が生じた場合、市は予防接種健康被害調査委員会を開催し、疾病の状況及び診療内容に関する資料収集等を行う。本委員会が調査した資料は国へ送られ、健康被害認定のための資料となる。

ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、BCG、麻しん・風しん混合、日本脳炎、ジフテリア・破傷風混合、子宮頸がん予防、水痘、インフルエンザ(成人)、成人用肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、新型コロナウイルス

○予防接種法に基づく給付(予防接種健康被害救済事業費補助金)

健康被害が予防接種を受けたことによるものであると国が認定した方に対し、予防接種法で定められた額の支給をした。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

○予防接種健康被害調査委員会の開催

年度内に3回予防接種健康被害調査委員会を開催し、県を通して国へ進達を行った。

また、新たに予防接種健康被害救済措置申請書の提出があり、予防接種健康被害調査委員会の開催に向けて、必要な資料の収集を行った。

○予防接種法に基づく給付(予防接種健康被害救済事業費補助金)

予防接種法で定められた額の障害年金を支給した。これにより、健康被害者の健康維持と福祉の向上に寄与し、社会的公正が図られた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害申請件数の増加

新型コロナウイルスワクチン接種の定期接種への位置付け(R6.4.1)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 人工

法律の定めにより国から市が受託している事務であり、救済の対象者、支給額、支払時期等についても予防接種法等の法令により定められているため、これにより進めていく。また、予防接種の性質上、関係者がいかに注意を払っても、極めてまれに健康被害が起こりうる特殊性を有しているため、現状通り制度を継続する。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 人工

予防接種健康被害の申請が提出された場合は、法令に則り、停滞なく進達を行う。

新型コロナウイルスワクチンが定期接種になることに伴い、任意接種による健康被害の給付内容や申請方法がこれまでと異なるため、申請者に適切な案内をしていく。

健康被害認定者への支給を適切に行う。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

○予防接種健康被害調査委員会の開催

予防接種法に基づく下記の予防接種を受けた方に健康被害(異常な副反応により後遺症が残った場合等)が生じた場合、市は予防接種健康被害調査委員会を開催し、疾病の状況及び診療内容に関する資料収集等を行う。本委員会が調査した資料は国へ送られ、健康被害認定のための資料となる。

ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、5種混合、BCG、麻しん・風しん混合、日本脳炎、ジフテリア・破傷風混合、子宮頸がん予防、水痘、インフルエンザ(成人)、成人用肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、新型コロナウイルス

○予防接種法に基づく給付(予防接種健康被害救済事業費補助金)

健康被害が予防接種を受けたことによるものであると国が認定した方に対し、予防接種法で定められた額の医療費(実費)、医療手当、障害年金等を支給する。

○新型コロナウイルス感染症予防ワクチンへの対応

これまで新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種により健康被害が生じた場合、市で申請を受理し国へ進達を行っていたが、定期接種化以降、任意接種による健康被害の申請は申請者が(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)へ直接申請をすることとなる。定期接種により健康被害が生じた場合には従来通り市を通して国へ進達を行うが、給付の内容が特例臨時接種時と一部異なるものがあることから、申請者には適切な案内をしていく。

事業シート

(事業名) 09 自殺対策推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

自殺は個人的な問題として捉えるものではなく、その背景に様々な社会的要因があることを踏まえ、社会全体で取り組むべき課題であり、総合的な対策を必要とする。様々な分野の関係機関・団体との連携により、セーフティネットの強化を図ることにより、地域の特性に応じた実効性の高い施策を推進し、自殺の防止、自死遺族等への支援の充実等総合的な自殺対策の推進を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2008	—	一般会計	自治事務(法令義務)	自殺対策基本法、第四次浜松市自殺対策推進計画ほか

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	総合的な自殺対策を行うことにより、誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現することで、人々の健康的な生活の確保につながる。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	2,874	2,456	2,749	2,439	2,584	758
	決算	2,252	2,254	2,286	2,299	2,493	
	国・県支出	1,000	1,000	1,000	1,000	940	
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	1,252	1,254	1,286	1,299	1,553	758
人件費(報酬等)(A)		70			70	202	176
人件費(人工分)(B)		2,800	2,800	2,800	3,500	3,500	2,800
人工	正規	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		5,122	5,054	5,086	5,869	6,195	3,734

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
人口動態統計による前年の自殺率(人口10万人当たりの自殺者数)		目標	13.5	12.9	12.5	12	11.7	11.3
		実績	14.0	13.7	13.3	15.4	R6.9確定	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	01	001051000	09	健康医療課	西崎 公康	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

○第三次自殺対策推進計画の施行
自殺対策基本法第3条に基づき、2019年度から2023年度までを計画期間とした第三次計画の施策を実行した。

○第四次自殺対策推進計画の策定
自殺対策基本法第3条に基づき、2024年度から2028年度までを計画期間とした第四次計画を策定した。

○自殺対策連携会議の開催
自殺対策連携会議を実施した。

○いのちをつなぐ手紙事業(普及啓発)の実施
本市独自の事業である「いのちをつなぐ手紙」で、命の大切さや自殺予防について更なる市民への啓発を行った。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

○第三次自殺対策推進計画に登載されている対策事業を関係各課で推進した。

○第四次自殺対策推進計画を策定した。

○自殺対策連携会議を実施した。

○相談機関一覧表を配布し周知を行った。

○自殺対策連携推進員研修を実施した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

○現時点で把握している本市の自殺者数(2022年・人口動態統計)では121名で、前年の105名から増加、自殺死亡率(2022年:15.4、2021年:13.3)も増加傾向である。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

○第四次計画に基づき、引き続き関係課による事業を継続実施し、更なる自殺対策の推進を図っていく。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

○第四次自殺対策推進計画の施策の実施

自殺対策基本法第3条に基づき、国の自殺総合対策大綱を踏まえ、2024年度から2028年度までを計画期間とした第四次計画の施策を実行する。

○自殺対策連携会議の開催

会議の開催により、様々な分野の関係機関・団体と連携・協力し、総合的な自殺対策の推進を図る。

○いのちをつなぐ手紙事業(普及啓発)の実施

本市独自の事業「いのちをつなぐ手紙」により広く市民に命の大切さや自殺予防の啓発を実施する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 10	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 10 健康医療デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

健康医療課(健康医療総務費)のデジタルに関連する経費。
本市の「デジタルファースト宣言」に基づき、デジタルの力を最大限に活用し、持続可能な都市づくりを推進すること
で、市民のQOLの向上を図るもの。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			14,342	14,941	14,732	13,244
	決算			12,917	14,023	13,947	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源			12,917	14,023	13,947	13,244
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)							
人工	正規						
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				12,917	14,023	13,947	13,244

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)



5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工



7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 01	所属コード 001051000	事業 11	(担当課) 健康医療課	(責任者) 西崎 公康	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 11 健康医療運営経費(一般諸経費のみ)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	1,957	1,834	1,823	1,622	1,982	1,879
	決算	1,742	1,509	1,333	1,549	1,755	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	1,742	1,509	1,333	1,549	1,755	1,879
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		11,580	12,660	12,660	10,840	10,840	11,740
人工	正規	1.5	1.5	1.5	1.2	1.2	1.3
	再任用(31h)	0.3	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)				0.1	0.1	0.3
年間経費(予算又は決算+A+B)		13,322	14,169	13,993	12,389	12,595	13,619

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)



(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)



政策シート

政策名
03 地域医療・地域包括ケアの推進

予算費目名
03 病院会計支出金

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野
05 健康・福祉

理想の姿
(30年後)

◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

政策の柱
(10年後)

◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策
02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

・当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たす。
・経常収支比率100%を堅持する安定的な病院運営、医師等の確保、医療設備の充実を図り、持続可能な地域医療提供体制を確保する。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	586,427	623,994	687,244	549,305	632,454	727,311
決算	584,328	604,037	686,732	516,962	628,922	
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	584,328	604,037	686,732	516,962	628,922	727,311

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
経常収支比率100%以上を維持	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	96	100	100	92	102	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

・当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たした。
・経常収支比率100%を概ね堅持する安定的な病院運営、医師等の確保、医療設備の充実を図り、身近な地域で適切な医療サービスを実施した。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>
計画通り

・当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たした。
・経常収支比率100%を概ね堅持する安定的な病院運営、医師等の確保、医療設備の充実を図り、身近な地域で適切な医療サービスを実施した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	病院事業会計負担金	—	—		727,311	727,311					
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					727,311	727,311					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 03	所属コード 001075000	事業 01	(担当課) 佐久間病院	(責任者) 北野谷卓治	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 病院事業会計負担金

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

佐久間病院事業の安定化を図り、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、佐久間病院に対し病院事業会計負担金を支出する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1962	-	一般会計	自治事務(その他)	医療法等

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

		③保健							
事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	586,427	623,994	687,244	549,305	632,454	727,311
	決算	584,328	604,037	686,732	516,962	628,922	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	584,328	604,037	686,732	516,962	628,922	727,311
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)							
人工	正規						
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		584,328	604,037	686,732	516,962	628,922	727,311

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
経常収支比率100%以上を維持		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	96	100	100	92	102	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	03	001075000	01	佐久間病院	北野谷卓治	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- 浜松市国民健康保険佐久間病院負担金
- 地方公営企業法第17条の2第1項第1号に規定する負担金
 - ・救急告示病院負担金
 - 地方公営企業法第17条の2第1項第2号に規定する負担金
 - ・不採算地区病院運営費及びへき地医療の実施要する費用他
 - ・公立病院附属診療所運営費負担金
 - ・医師確保対策に要する経費不足分
 - ・建設改良に必要な費用 (医療機器)



5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

病院事業会計への支出金について、地方交付税の算定基準及び地方公営企業繰出基準に基づいた算出方法とした。

これに基づき、佐久間病院に対する負担金の支出により、地域医療水準を維持するとともに、安全・安心な医療を提供することができた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たした。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たす。



7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- 浜松市国民健康保険佐久間病院負担金
- 地方公営企業法第17条の2第1項第1号に規定する負担金
 - ・救急告示病院負担金
 - 地方公営企業法第17条の2第1項第2号に規定する負担金
 - ・不採算地区病院運営費及びへき地医療の実施要する費用他
 - ・公立病院附属診療所運営費負担金
 - ・医師確保対策に要する経費・退職給与金不足分
 - ・建設改良に必要な費用 (医療機器)

政策シート

政策名

03 地域医療・地域包括ケアの推進

予算費目名

04 浜松市病院事業会計(佐久間病院)

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野

05 健康・福祉

理想の姿 (30年後)	◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。
政策の柱 (10年後)	◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。 ◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策

02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

・当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たす。

・経常収支比率100%を堅持する安定的な病院運営、医師等の確保、医療設備の充実を図り、持続可能な地域医療提供体制を確保する。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	1,414,823	1,435,137	1,396,836	1,322,317	1,381,325	1,490,005
決算	1,346,571	1,333,024	1,204,976	1,243,996	1,196,396	
人件費(報酬等)(A)	103,811	98,201	29,828	21,201	28,370	28,632
人件費(人工分)(B)	550,800	470,200	432,400	421,200	396,600	424,000
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,001,182	1,901,425	1,667,204	1,686,397	1,621,366	1,942,637

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
経常収支比率100%以上を維持	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	96	100	100	92	102	
医療機器の整備	台	目標	3	7	3	3	3	3
		実績	3	7	3	3	3	
看護師修学資金新規貸与者	人	目標	2	2	2	3	3	3
		実績	3	0	2	3	4	

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

・当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たした。

・経常収支比率100%を概ね堅持する安定的な病院運営、医療設備の充実を図り、身近な地域で適切な医療サービスを実施した。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たした。	
・経常収支比率100%を概ね堅持する安定的な病院運営、医療設備の充実を図り、身近な地域で適切な医療サービスを実施した。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	浜松市病院事業(佐久間病院事業費用)	—	○		1,827,958	1,375,326	54.0	5.0		10.0	28,632
2	浜松市病院事業(佐久間病院資本的支出)	—	○		114,679	114,679					
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					1,942,637	1,490,005	54.0	5.0		10.0	28,632

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 04	所属コード 001075000	事業 01	(担当課) 佐久間病院	(責任者) 北野谷卓治	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 浜松市病院事業(佐久間病院事業費用)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

佐久間病院と附属診療所を運営し、持続可能な地域医療提供体制を確保するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、安全安心な医療を提供する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1962	-	事業会計	自治事務(その他)	医療法等

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

	③保健								
事業とゴールの 関連性	病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	1,318,890	1,281,275	1,334,141	1,262,231	1,312,670	1,375,326
	決算	1,251,969	1,205,076	1,143,651	1,184,522	1,130,142	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	703,687	650,228	481,446	689,970	525,659	679,525
	一般会計繰入金	548,282	554,848	662,205	494,552	604,483	695,801
人件費(報酬等)(A)		103,811	98,201	29,828	21,201	28,370	28,632
人件費(人工分)(B)		550,800	470,200	432,400	421,200	396,600	424,000
人工	正規	68.0	59.0	54.0	54.0	51.0	54.0
	再任用(31h)	6.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	19.0	14.0	13.0	9.0	9.0	10.0
年間経費(予算又は決算+A+B)		1,906,580	1,773,477	1,605,879	1,626,923	1,555,112	1,827,958

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
経常収支比率100%以上を維持		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	96	100	100	92	102	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	04	001075000	01	佐久間病院	北野谷卓治	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- 佐久間病院と2箇所の附属診療所の運営
- ・北遠地域唯一の公立病院として市民に身近で適切な医療サービスを提供する。
 - ・救急医療事業や無医地区巡回診療を行う。
 - ・運営の基本方針として、健康・医療・福祉を一体的に取り組む地域包括ケアを推進し、健康で安心して暮らせる地域社会の実現に取り組む。
 - ・医師等の確保対策に取り組み、病院運営の基盤を整備する。
 - ・がん診療連携拠点病院との連携による画像読影、がん相談支援事業を実施し、がん対策推進計画を推進する。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・北遠地域唯一の公立病院として市民に身近で適切な医療サービスを提供した。
- ・救急医療事業や無医地区巡回診療を行った。
- ・運営の基本方針として、健康・医療・福祉を一体的に取り組む地域包括ケアを推進し、健康で安心して暮らせる地域社会の実現に取り組んだ。
- ・医師等の確保対策に取り組み、病院運営の基盤を整備した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工
当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たした。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工
当地域の医療の充足を図り、地域住民の健康維持と増進、地域の発展に貢献する自治体病院としての使命を果たす。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- 佐久間病院と2箇所の附属診療所の運営
- ・北遠地域唯一の公立病院として市民に身近で適切な医療サービスを提供する。
 - ・救急医療事業や無医地区巡回診療を行う。
 - ・運営の基本方針として、健康・医療・福祉を一体的に取り組む地域包括ケアを推進し、健康で安心して暮らせる地域社会の実現に取り組む。
 - ・医師等の確保対策に取り組み、病院運営の基盤を整備する。
 - ・がん診療連携拠点病院との連携による画像読影、がん相談支援事業を実施し、がん対策推進計画を推進する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 03	予算費目 04	所属コード 001075000	事業 02	(担当課) 佐久間病院	(責任者) 北野谷卓治	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 02 浜松市病院事業(佐久間病院資本的支出)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

佐久間病院と附属診療所の運営に必要な医療設備の充実を図り、持続可能な地域医療提供体制を確保する。
看護師修学資金貸与事業により看護師の確保に取り組む。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1962	-	事業会計	自治事務(その他)	医療法等

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

		③保健							
事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	95,933	153,862	62,695	60,086	68,655	114,679
	決算	94,602	127,948	61,325	59,474	66,254	
	国・県支出						
	市債						
	その他	58,556	78,759	36,286	37,064	41,815	83,169
	一般財源						
	一般会計繰入金	36,046	49,189	25,039	22,410	24,439	31,510
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)							
人工	正規						
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		94,602	127,948	61,325	59,474	66,254	114,679

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
医療機器の整備		目標	3	7	3	3	3	3
		実績	3	7	3	3	3	
看護師修学資金新規貸与者		目標	2	2	2	3	3	3
		実績	3	0	2	3	4	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	03	04	001075000	02	佐久間病院	北野谷卓治	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- 医療機械器具等の整備
- 企業債元金償還
 - ・病院事業債償還
- 看護師確保対策
 - ・看護師修学資金貸与事業



5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

診療に必要な医療機器3台を整備し、身近な地域で適切な医療サービスを提供することができた。また、企業債元金償還金については、償還計画に基づき執行した。

看護師修学資金の新規貸与者は4名となり、看護師確保に取り組んだ。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 現状 小項目 現状 / 現状 事業費 現状 人工 現状

診療に必要な医療機器を整備し、身近な地域で適切な医療サービスを提供することができた。また、看護師修学資金貸与事業は新規貸与者を確保し、看護師確保に取り組んだ。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 現状 / 現状 事業費 現状 人工 現状

診療に必要な医療機器を整備し、身近な地域で適切な医療サービスを提供していく。また、看護師修学資金貸与事業は今後も新規貸与者を確保し、看護師確保に取り組んでいく。



7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- 医療機械器具等の整備
- 企業債元金償還
 - ・病院事業債償還
- 看護師確保対策
 - ・看護師修学資金貸与事業